

インフルエンザへの対応について

インフルエンザ感染拡大防止のために、ミニバスケットボール大会への参加については下記のとおりとしますので、ご了承くださいませようをお願いいたします。

記

○大会・交流会・練習試合も同様に対応

1 インフルエンザ感染拡大防止のため、次の項目に該当する選手・コーチ・チーム関係者は大会に参加できません。

(1) インフルエンザに感染している選手・コーチ・チーム関係者

(2) インフルエンザ感染により学校閉鎖、学年閉鎖、学級閉鎖している学校に在籍している選手

① 学校閉鎖の場合はその学校に在籍している全ての選手・コーチ・チーム関係者

② 学年閉鎖の場合はその学年に在籍している全ての選手

③ 学級閉鎖の場合はその学級に在籍している全ての選手

(3) 感染の疑いがある選手

☆症状が治まっても、発症後5日、かつ、下熱後2日以上経過していない選手は大会に参加できません。

(発症後5日とは、発症した日の次の日から5日、解熱後2日とは解熱した日の次の日から2日)

○ 当日のチームの対応について

(1) チームごとに朝、健康観察（検温）をする。具合が悪い（37.0℃以上あるなど）選手は大会に参加させないようにしてください。

(2) 大会参加途中で、体調不良になった選手は、直ちに大会会場を離れ、その後の試合に参加させないようにしてください。

(3) 当日の朝の打ち合わせの際に、選手の健康状態を確認します。

(4) 普段から手洗い、うがいを励行し、感染拡大防止に努めてください。

(5) 各会場にアルコール消毒液を設置しますので、選手だけでなく、コーチ・チーム関係者・保護者の方々も外から体育館に入る時や試合と試合の間、昼食前等でご利用ください。また、マスク着用についてもご協力ください。

※みなさんで感染拡大防止に努めましょう。